

ももぐみ5月

晴れた日にはベランダに出て遊びを楽しんでいます。空に飛行機を見つけ、保育教諭と一緒に見たり、ベランダに生えている葉っぱに興味を持ちたりと探索をしながら見る、聞く、触れる、嗅ぐなどの感覚の働きを豊かにしています。

新しい環境に慣れてきたことで、「してみたい!」「遊んでみたい!」とベランダではフープやボールに自ら触れてみたり、室内では、ぽつとん落としやボタンはめなど指先を使う玩具に興味を持ちじつくりと遊んでいます。「できたよ!」と保育教諭の顔を見て喜び、集中して遊ぶ姿が見られます。

保育教諭と一緒に喜びを共有し、「もっとしてみたいな」と意欲に繋げ、今後も様々な玩具に触れて工夫しながら楽しめるようにしていきたいと思っています。



ベランダで遊ぶ際には「外で遊びたい!」という気持ちを持ち、靴下、靴など自分で履こうとする姿が見られます。中々一人で履くことは難しいですが、保育教諭と一緒に靴下に足を入れたり、靴のテープをとめたりと頑張る姿が見られ、「履けた!」という喜びを感じていますよ。靴を選ぶ際には、マジックテープが大きく開き足の入れやすいものを選んでいただき、お家でも子どもの自分でしようとする姿と一緒に見てあげてくださいね。

靴、靴下以外にも衣服の着脱の際にはズボンに足を入れ、裾から自分の脚が出てくると嬉しそうな表情をし、「できた!」という喜びを感じています。ズボンや服もぴったりとしていないゆとりのあるもの、柔らかい素材のものが、子どもたちが自分で着脱しやすいです。

大人の助けがまだまだ必要な時期ですが、子ども自身がしようとする気持ちを大切にしていきたいと思っています。自分で行い、それを認めてもらう経験をすることで自立へと繋がっていきます。今後も子どものしたい気持ちを受け止めながら見守っていき、自分で出来る部分を少しずつ広げていきたいと思っています。ぜひ、ご家庭でも、一緒に見守り、喜び合っていけたらいいなと思います。



先日、プランターにきゅうり、ミニトマトの苗、ひまわりの種を植えました。葉っぱを近くで観察したり触れて見たりする姿、葉っぱに鼻を近づけて匂いを嗅ぐなどして興味を持つ姿が見られました。保育教諭と一緒に「大きくなあれ」と言い、植えました。保育教諭が水やりしている姿にも興味津々の子どもたちでした。身近な植物が生長していく様子や芽が出て育っていく様子を一緒に観察し楽しんでいきたいと思っています。



きゅうり



ミニトマト



ひまわり

おおきなあれ!

